

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	020303010	予算コード	01005450	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	文化会館等管理運営事業			正規職員数	0.5	国庫支出金	0	有効性	B	文化会館については、これまでの経験に基づき安定した管理運営を行っている。指定管理料の余剰金を活用した共用部のフロアカーペット張り替えを実施するなど、利用者視点に立った施設管理を行っていると言える。昨年度から管理運営する生涯学習センター、佐野・長南公民館についても、財団の経験やノウハウを生かし、地域の文化団体等と連携した講座を開催するなど、新しい取り組みを行なっていることは評価できる。
担当課	政策推進課			嘱託職員数	0	府支出金	0			
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	効率性		
	■条例・規則			歳出(千円)	4,113	その他	1,411	妥当性		
	泉佐野市立生涯学習センター、図書館、歴史館いずみさの、文化会館、公民館条例			人件費総額	4,113	一般財源	969,924	受益者負担		
						減価償却費	0			
						事業費	967,222			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	971,335	緊急性		事務事業実施内容		
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	9,654		D	文化会館では、自主事業を36事業・39公演実施。昨年度に引き続き全日本アマチュア将棋最強戦IN泉佐野を開催した。貸館事業では、余剰金を活用により、各階共用部カーペットの張り替えを実施し、利用者が快適に過ごせるように努めた。また、稼働率の低い施設(特別会議室・和室・茶室)の料金引き下げを実施した。		
対象	不特定の市民			活動指標	H29実績	公的関与	C			
	対象数			文化会館施設利用区分可能件数	11,812.0					
事業の内容	文化会館等管理運営事業として以下の業務を指定管理において行うとともに、総合文化センターのセールアンドリースバックのリース料の支払いを行っている。			総合文化センター開館日数	308.0	実施主体・委託化	C			
	①市立文化会館、生涯学習センター、佐野公民館、長南公民館の各施設の貸出等及び施設管理業務。			生涯学習センター開館日数	293.0	他の事務事業との関連	D			
	②市立文化会館のホール舞台等の設備維持管理業務			佐野公民館開館日数	293.0					
	③文化振興自主事業等の展開			長南公民館開館日数	293.0					
	④総合文化センターの施設維持管理業務			成果指標	H29実績	透明性	B			
				文化会館施設利用区分件数	5,144.0					
事業の目的	利用者のニーズに応じた満足いく施設を目指し、良好な施設環境を構築する。			文化会館来館者数	221,323.0	財政健全化計画	A			
	文化会館等各施設の貸し出し業務をスムーズに行う。			生涯学習センター来館者数	94,557.0					
	市民の文化活動の振興や鑑賞事業などの文化に触れ合う機会の提供による地域文化創造への寄与及び団体や各クラブ等との連携による地域に根ざした公民館活動を行うことを目的とする。			佐野公民館来館者数	28,449.0	財政健全化の取組	A			
				長南公民館来館者数	15,482.0					
				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
				文化会館利用率(稼働率)	43.5					
				文化会館来館者一人あたりの経費						